

委員会 審査 Q & A

提出された議案等についての審査経過

本会議で付託された 23 件の議案等について、9 日から 14 日にかけて行われた各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

総務

(委員)

瀬村 村宅 田川
木田 野大 村荒

市消防団組織を一本化へ 再編統合・区域を見直し

Q 消防団統合の内容は?

A これまでは連合消防団のもとに、旧町村の 3 つの消防団がそれぞれ別の地区を管轄していましたが、今回、市の消防団組織として一本化します。これにより管轄区域が市内全域に改められ、また、団員階級・報酬も統一されます。

Q 分団数などの変更は?

A 既存消防団を再編し、現在の 33 分団から 19 分団に統合します。美野里地区は現在の 5 分団のまま、



地域の防災リーダーとしてボランティア色の強い消防団員。緊急時に備えた各種の平時活動も求められる。全国的に団員数の確保が課題となっており、近年は女性団員が増加傾向にもある (消防操法大会)

小川地区は 18 分団から 8 分団に、玉里地区は 10 分団から 6 分団になります。併せて消防団員の定数も見直しています。

Q いつから統一するの?

A 平成 22 年 4 月からです。

Q 消防車両の配置は?

A 現在、市内全部で 38 台ありますが、再編後には 35 台になります。

平成 24 年の車検時に廃車する車両もありますので、その時点で 34 台になります。

Q 車両の耐用年数を踏まえた購入計画は?

A 耐用年数を 20 年として購入計画を立てています。今回の統合等により若干変更等が生じるため、各団間において配置移管等を行うとともに、それらを加味しながら購入計画を見直していきます。

市役所窓口が 5 時 15 分までに 市民サービス低下への配慮を

Q 職員に関する条例改正の内容は?

A 法律の一部改正に伴う勤務時間と育児休業に関する改正です。

Q 勤務時間はどう変わるのか?

A 勤務時間が 1 日 8 時間から 7 時間 45 分に改められ、終業時間が 5 時 15 分になります。

Q 育児休業の内容は?

A 育児休業の改正は、小学校就学までの子を養育する場合、短時間勤務が認められるようになったこと、部分休業の期間が 3 歳未満から小学校就学前までへと拡大されるものです。

Q いつから変更となるのか?

A 平成 22 年 4 月からです。

Q 勤務時間の変更により、住民サービスの低下とならないよう配慮するとともに、住民への十分な周知徹底をお願いしたい。



平成 22 年 4 月から市役所の窓口業務が 15 分短縮に。市民が幅広く利用する窓口業務等においては、特に住民への周知徹底をはじめサービス低下に配慮した対応が求められる (本庁舎 1 階)

文教福祉

(委員) 田本 目川 井本
島山 笹 小藤 岩

羽鳥駅東に保育園が開設

Q 補正予算に民間保育所に対する補助金として2,043万9千円が計上されているが、その内容は?

A 羽鳥駅の東側にある住宅団地内に民間保育園の建設が予定されています。この建設費に対する補助金です。名称は「ミーム保育園」、定員60名、2階建ての園舎を建設する予定です。

Q 開園日は?

A 平成22年4月に開園の予定で、現在、入園者を募集しています。



J R 常磐線 羽鳥駅東口側の旧クマトリ跡地に 260 区画の住宅団地が造成され、平成 19 年 5 月から分譲販売されている

堅倉小学校校舎を建替へ建設用地に隣接地を購入

Q 今回、堅倉小学校の校舎建設のために用地を購入するが、校舎建設計画の内容は?

A 現在の堅倉小学校校舎の裏側に隣接する土地、約5千㎡を購入して、この土地の上に新校舎を建設します。新校舎が完成し移転終了後には、現在の校舎を取り壊して、跡地はグラウンドとして利用していく予定です。

Q 完成までの期間は?

A 2年程度を予定しています。

Q 新たに用地を購入する理由は?

A 現在の敷地の中で工事を行う場合には、仮校舎を建てた上で、現校舎の建つ場所に新校舎を建設するしかありませんが、土地を購入することにより、仮校舎を建設する必要がなくなり、その分のコストが安く済みます。

また、これまで手狭だったグラウンドの面積が拡張されますので、学校行事なども含め教育上の効果も期待できます。

モラル低下にも行政対応の時代障がい者駐車スペース確保策は

Q 公共施設にも身障者用の駐車スペースが確保されてはいるが、健常者の方が駐車し、本来、必要とする方が駐車できないことがあるとも聞いている。

他の自治体では障がい者の方が安心してそのスペースを利用できる「身障者用駐車場利用証制度」を導入している事例もあるが、本市での対応策は?

A 各施設を管理する部署が分かれており、総合的に検討する必要がありますので、今後、制度化も含めて障がい者用駐車場のあり方について検討していきます。



モラル低下と言われる社会づくり基本条例を施行。個人の道徳・規範意識にも行政の介入する場面が顕在化しているとも言える

市民生活

(委員) 本原 田口 藤島
橋 萩 大関 加福

市として初の防災訓練を実施

Q 市としてはじめて実施する防災訓練の開催日時?

A 平成22年1月24日に玉里運動公園において、午前8時30分～午前11時40分まで実施する予定です。

Q 実施内容の検討状況は?

A 消防署をはじめ関係機関、団体と協議を進めているところです。現在予定される訓練内容は、避難、初期消火、ライフラインの復旧など16項目を予定しています。また、地震車による地震の体験コーナーをはじめ非常食、自衛隊による装備品や、過去の災害時の航空写真の展示なども予定しています。

Q 多くの市民が参加するよう取り組んでいただきたい。

A 市の広報誌等を通じて案内していきます。

*本広報紙は、防災訓練実施後の発行となりますが、市民の皆さんに周知・啓発を図る意味から掲載をさせていただきます。

身障者用駐車場利用証制度?・・・障がいのある方や高齢の方、妊産婦の方など歩行が困難と認められる方に対して、自治体が証明書を交付することで、本当に必要な人のための駐車スペースを確保する制度。

森林湖沼環境税（茨城県）？・・・森林や湖沼・河川の公益的機能を考慮し、これらを保全する事業等を推進するため、平成20年度から24年度まで5年間に限り、個人の場合、原則、県民税に1千円上乗せで課税される。

身近なみどり整備推進事業

Q 事業の内容・目的は？

A この事業は県の補助を受けて実施するものですが、身近な森林を地域主体で適正に整備保全することにより、地域住民にとって快適で豊かな森林環境づくりを推進します。

Q 補助率は？

A 全て県の補助金です。この財源には県の森林湖沼環境税が活用されています。

Q 事業対象の要件は？

A 地域の環境保全に寄与する区域であること、市と森林所有者による最低10年間の森林の転用禁止等の協定を結ぶこと、1施行の区域で概ね0.05ha以上などの要件があります。

一体化・運用上の支障から防災無線の放送時間を変更

Q チャイム放送を行う理由は？

A 運用管理上の試験放送として、1日3回、朝・昼・夕にメロディを流しています。



災害時等を含め市民への適切な情報提供を行う防災行政無線（屋上アンテナ）。現在も旧3町村時代からのシステムをそれぞれ運用。一本化にはデジタル化も含めた移行費用が大きな財政負担

Q 放送時間が変更されたが？

A これまで地域によって定時放送やチャイム放送の内容に違いがありました。これは市の一体感を損ねているだけでなく、運用面にも支障があることから、統一化を望む意見等も踏まえて、11月から暫定的にチャイム放送の時間を統一しています。

Q 変更による違和感も残ると思いませんか？

A 今後、市民の皆さんには、広報紙等を利用して周知を図っていきます。

また、今回から原則として朝6時、昼12時、夕方6時に変更となっていますが、小川地区だけは、周波数の関係により、5分早く鳴りますのでご了承ください。

建設

(委員) 村田 辺村 谷口
市戸 磯中 古山

石綿水道管の更新状況も踏まえ
消防施設の効果的な設置を

Q 消火栓の設置費用は？

A 1基でおおよそ50万円です。

Q 今年度予算に防火水槽の設置

費も計上されていたが、設置・管理コストを考えると、消火栓での対応を推進するべきでは？

A 地域の消火施設の設置については、地域の要望や消防水利計画を踏まえながら対応しています。

Q 現在、耐久性に劣る石綿水道管の交換を進めている状況もある。これらも含めて総合的に判断し、効果的な手法でお願いしたい。



消火活動に欠かせない水の供給源として、市内各所に設置されている防火水槽や消火栓などの消火施設。設置・管理コストと活用時の妥当性に配慮した対応を求めたい

空港開港に伴う諸課題に対応
基地対策専門員を新たに設置

Q 非常勤特別職として基地対策専門員を新たに配置することだが、その目的は？

A 従来からの基地対策に加え空港開港に伴い新たに発生する騒音等の問題等に対して、専門的な知見を有する方を採用し、今後の対応の充実を図るものです。

Q 勤務の状況は？

A 現在、基地対策課のある小川総合支所に一般職員と同様に勤務をいただきます。

Q 月の報酬額を25万円とする根拠は？

A 専門的な知見を有する方という点で、市職員の課長補佐級の再任用時の給与を超えない範囲で設定しています。

Q 基地の運用改善を図ることは地域住民の長年の願いである。

今回、専門職を採用することで、周辺住民の安心安全につながるよう、その活躍を期待しています。

航空チャーター便? : : 旅行会社や航空会社等が、見込まれる需要や利用者の要望に合わせ日時や行き先を決めて臨時に航空機を運航する形態のこと。一般的に団体ツアーなどで利用される。

総務・議会運営

- 日程：7/8 -10
- 委員：木名瀬・田村・大和田・藤井・野村
大宅・村田・荒川・磯辺・中村

- 視察地・内容
(北海道 札幌丘珠空港) チャーター便事業、空港利用促進策
(北海道 江別市) 指定管理者制度、効率的な議会運営
(北海道 町村農場) バイオマスプラント



サービス設備を省いたコンパクトな空港施設がLCC対応の茨城空港と類似する札幌丘珠空港。利用促進を図るためチャーター便事業を実施するなど、空港が身近な都市基盤として存在する優位性を実感
(北海道 札幌市)

簡素でスリムな行政を目指し導入が検討される指定管理者制度。住民サービスの向上と経費節減の両立を目指す本制度の積極的導入は本市においても必須
(北海道 江別市)



文教福祉

- 日程：10/5 -7
- 委員：島田・山本・小川・藤井・岩本
- 視察地・内容

- (福岡県 宗像グローバルアリーナ) スポーツ施設運営
- (福岡県 小都市) 高齢者の健康づくり支援
- (佐賀県 唐津市) NPO子育て支援情報センター



広大な敷地の中にサッカー場やテニスコート、体育館、宿泊施設など各種施設が充実している民設民営によるグローバルアリーナ。企業努力により学生の合宿や各種大会会場として高い利用率を誇る
(福岡県 宗像市)

官民共同により平成16年から活動するNPO法人 子育て支援情報センター。子育てに関する情報提供、24時間対応の電話相談など手厚い子育て支援事業を展開する
(佐賀県 唐津市)



市民経済

- 日程：7/22 -23
- 委員：橋本・萩原・大和田・関口・加藤・福島
- 視察地・内容
(長野県 佐久市) 農事組合法人 佐久産直センター
(埼玉県 川越市) 小江戸川越 蔵造りの街並み



早くから産地直送を取り入れるなど様々なプランを創出し、民間主導による経営計画を実践している佐久産直センター。地域の農業経営発展のために多大な貢献をしている
(長野県 佐久市)

類焼を防ぐための巧妙な耐火建築であり、江戸の町家形式として発達した蔵造りの街並みが今もなお残る小江戸川越。現在の東京では見ることのできない江戸の面影をとどめており、貴重な地域資源として地元にも大きな経済効果をもたらしている
(埼玉県 川越市)



建設

- 日程：7/2 -4
- 委員：市村・戸田・磯辺・中村・山口・古谷
- 視察地・内容
(富山県 富山市) 公共交通施策
(富山県 入善町) スマートIC



市内を縦横断する恵まれた鉄道網を活かし、公共交通の活性やアクセスの相互連携の強化に取り組む。将来を見据え高コスト・非効率な郊外型まちづくりを見直し、中心市街地の魅力創出・活性化を目指している
(富山県 富山市)

既存PAに設置される入善スマートIC。本格運用に向けてはETC車載器設置への補助、利用者へのガソリン券配布など全町的な利用促進策を展開。また併せて中心市街地の活性化にもつなげる
(富山県 入善町)

